

2025年JAF地方ラリー選手権 クラス区分等 申請一覧

1 北海道ラリー選手権

1) クラス区分：

RA-1クラス	排気量 2,500 ccを超える車両
RA-2クラス	排気量 1,500 ccを超え、2,500 cc以下の車両 および 1,500 cc以下の4輪駆動の車両
RA-3クラス	排気量 1,500 cc以下の2輪駆動の車両
RA-4クラス	排気量 1,500 cc以下のAT車両 およびAE車両（排気量区分無し）
※RPN車両は同一車両型式の最も古いJAF登録年が2006年1月1日以降の車両とする。	

2) 過給器付車両のエアリストリクター：

RA-1クラス	装着を義務付ける。
RA-2クラス	装着は任意とする。
RA-3クラス	装着は任意とする。
RA-4クラス	装着は任意とする。
※エアリストリクターのサイズについて：33mm（外径39mm未満）とする。 ※年次制限は設けない。	

3) タイヤおよびホイール：

2025年全日本ラリー選手権統一規則に従う。
------------------------

2 東日本ラリー選手権

1) クラス区分：

BC1クラス	気筒容積 2,500 ccを超える4輪駆動車両 および気筒容積区別なしのRRN車両
BC2クラス	気筒容積 1,500 ccを超える2輪駆動車両 および気筒容積 1,500 ccを超え 2,500 ccを含み 2,500 ccまでの4輪駆動車両
BC3クラス	気筒容積 1,500 ccを含み 1,500 ccまでの車両 および2006年以降登録の気筒容積 1,600 cc以下のRPN車両
BC4クラス	気筒容積区別なしのAE車両とAT車両 ※AT車両に関して車両重量が2トン以下の気筒容積 2,500 cc以上の4輪駆動車両は除く

2) 過給器付車両のエアリストリクター：

リストリクターの装着は任意とする。
-------------------

3) タイヤおよびホイール：

BC1クラス	最大直径 18 インチ 最大幅 8.5 インチ
BC2クラス	最大直径 18 インチ 最大幅 7.5 インチ
BC3クラス	最大直径 18 インチ 最大幅 7.0 インチ
BC4クラス	最大直径 18 インチ 最大幅 7.5 インチ
※RJ車両およびBC4クラスの車両重量が1.5トン以上の車両については、同一車両型式のカタログに記載されているホイールサイズを最大値とする。	

### 3 中部・近畿ラリー選手権

#### 1) クラス区分：

DE-1クラス	気筒容積が2,500 ccを超える4輪駆動のR J、またはR F車両。 4輪駆動のR R N車両。
DE-2クラス	気筒容積が1,500 ccを超え2,500 cc以下のR J、またはR P N またはR F車両。 気筒容積が2,500 ccを超える2輪駆動のR J、R P NまたはR F 車両。
DE-5クラス	気筒容積が1,500 cc以下のR J、R P NまたはR F車両。
DE-6クラス	気筒容積が1,500 cc以下のR P NまたはR F車両 (A Tに限定)。 気筒容積が2,500 cc以下のA E車両。

DE-2、5および6クラスのR P Nの年次制限については、同一車両型式の最も古いJ A F登録年が2006年1月1日以降の車両のみ参加が認められる。

#### 2) 過給器付車両のエアリストリクター：

全クラス任意とする。但し、エアリストリクターを装着する場合、そのサイズは最大内径33mm (外径：39mm未満) とする。さらに、DE-1クラスにおいてエアリストリクターを装着しない場合は、エンジンコントロールユニット (E C U) の変更、改造を認めない。

#### 3) タイヤおよびホイール：

##### 【ホイール】

ホイールは、車両の総排気量に従って定められる下記の最大直径および最大幅を超えていないこと。

DE-1クラス	最大直径18インチ	最大幅8.5インチ
DE-2クラス	最大直径18インチ	最大幅7.5インチ
DE-5クラス	最大直径18インチ	最大幅7.0インチ
DE-6クラス	最大直径18インチ	最大幅7.0インチ

##### 【タイヤ】

各クラスで使用されるタイヤは、以下に記載の最大幅 (タイヤに刻印されたサイズ) を超えていないこと。

DE-1クラス	最大245ミリ
DE-2クラス	最大225ミリ
DE-5クラス	最大215ミリ
DE-6クラス	最大215ミリ

※2026年全日本ラリー選手権統一規則の見直しに伴い、2026年DE-1クラスのホイールおよびタイヤサイズの変更を実施する。

#### 4 中四国ラリー選手権

##### 1) クラス区分：

FG-1クラス	気筒容積が2,500 ccを超える車両
FG-2クラス	気筒容積が1,500 ccを超え2,500 cc以下の車両
FG-3クラス	気筒容積が1,500 cc以下の車両
FG-4クラス	気筒容積が1,500 cc以下のRPN車両 および気筒容積区分なしのAE車両
RPN車両の年次制限を行わない。	

##### 2) 過給器付車両のエアリストリクター：

エアリストリクターの装着は任意とする。
---------------------

##### 3) タイヤおよびホイール：

総排気量が1,400 cc以下の車両	最大直径14インチ、最大幅6インチ
総排気量1,400 ccを超え2,000 cc以下の車両	最大直径16インチ、最大幅7インチ
総排気量が2,000 ccを超える車両	最大直径17インチ、最大幅7.5インチ

#### 5 九州ラリー選手権

##### 1) クラス区分：

RH-1クラス	気筒容積2,500 ccを超えるRJ車両、RF車両、RPN車両 および気筒容積区分なしのRRN車両
RH-2クラス	気筒容積1,500 ccを超え2,500 cc以下のRJ車両、RF車両、 RPN車両
RH-3クラス	気筒容積1,500 cc以下のRJ車両、RF車両
RH-4クラス	気筒容積1,500 cc以下の2輪駆動のRPN車両
RH-5クラス	気筒容積1,500 ccを超えるAT限定のRJ車両、RF車両、 RPN車両、 気筒容積1,500 cc以下のAT限定の後輪駆動・4WDのRJ車両、 RF車両、RPN車両、 およびRH-6クラスに含まれないAE車両(ATに限らない)。
RH-6クラス	気筒容積1,500 cc以下のAT限定の前輪駆動のRJ車両、RF 車両、RPN車両、 および気筒容積1,800 cc以下のAT限定のAE車両(HEV・PHEV)
RPN車両の年次制限は行わない。	

##### 2) 過給器付車両のエアリストリクター：

RH-1クラスの過給器付車両はエアリストリクターの装着を義務付ける。 エアリストリクターを装着する場合は最大内径33mmとする。
---

##### 3) タイヤおよびホイール：

装着するホイールは、2024年日本ラリー選手権規定第3章第14条2クラス 区分に従って定められる下記の最大直径および最大幅とする。	
RH-1クラス	最大直径18インチ 最大幅8.5インチ
RH-2クラス	最大直径17インチ 最大幅7.5インチ
RH-3・4・6クラス	最大直径16インチ 最大幅7インチ
RH-5クラス	最大直径18インチ 最大幅8インチ

以上